

抽出物と混合マトリックスで構成される医薬組成物。そして、4組の異なる実験の結果を表12に示す。

[00067]

表1は、薬剤抽出物と単一マトリックスの組み合わせ実験

[00068]

(薬剤抽出物：マトリックス=1：1)

マトリックス名	有効成分(%)	丸め率 (圓整率)(%)	サン溶解した (溶散)制限時間(分)	ビル重量 (丸重)差(%)	硬度
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀	50.0	64	<30	≥0	+
エチレングリコールポリ ₄₀₀₀	50.0	76	<30	≥0	+
エチレングリコールポリ ₆₀₀₀	50.0	80	<30	≥0	++
エチレングリコールポリ ₈₀₀₀	50.0	83	<30	≥0	++
エチレングリコールポリ ₁₀₀₀₀	50.0	85	<30	≥0	++
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀₀	50.0	86	<30	≥0	++
ステアリン酸ポリオキシル (聚 ₄₀ エステル倍、シクロデキストリン)	50.0	74	<30	≥0	++
倍、シクロデキストリン	50.0	72	<30	≥0	+
ポロキサマー	50.0	73	<30	≥0	++
ナトリウムカルボキシメチル澱粉	50.0	71	<30	≥0	+
12アルキル硫酸ナトリウム	50.0	69	>30	≥0	++
ステアリン酸	50.0	58	>30	≥0	++
ステアリン酸ナトリウム	50.0	54	>30	≥0	++
グリセリンゼラチン	50.0	56	>30	≥0	+
セラック	50.0	53	>30	≥0	+

[00069]

表2は、薬剤抽出物と単一マトリックスの組み合わせ実験

[00070]

(薬剤抽出物：マトリックス=1：3)

マトリックス名	有効成分(%)	丸め率 (圓整率)(%)	サン溶解した (溶散)制限時間(分)	ビル重量 (丸重)差(%)	硬度
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀	25.0	79	<30	≥0	++
エチレングリコールポリ ₄₀₀₀	25.0	86	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₆₀₀₀	25.0	91	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₈₀₀₀	25.0	91	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₁₀₀₀₀	25.0	92	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀₀	25.0	92	<30	≥0	+++
ステアリン酸ポリオキシル (聚 ₄₀ エステル倍、シクロデキストリン)	25.0	93	<30	≥0	++
倍、シクロデキストリン	25.0	83	<30	≥0	++
ポロキサマー	25.0	91	<30	≥0	+++
ナトリウムカルボキシメチル澱粉	25.0	86	<30	≥0	+++
12アルキル硫酸ナトリウム	25.0	77	<30	≥0	++
ステアリン酸	25.0	73	>30	≥0	+++
ステアリン酸ナトリウム	25.0	71	>30	≥0	+++
グリセリンゼラチン	25.0	70	>30	≥0	+++
セラック	25.0	70	>30	≥0	+++

[00071]

表3は、薬剤抽出物と単一マトリックスの組み合わせ実験

[00072]

(薬剤抽出物：マトリックス=1：9)

マトリックス名	有効成分(%)	丸め率 (圓整率)(%)	サン溶解した (溶散)制限時間(分)	ビル重量 (丸重)差(%)	硬度
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀	10.0	84	<30	≥0	++
エチレングリコールポリ ₄₀₀₀	10.0	88	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₆₀₀₀	10.0	93	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₈₀₀₀	10.0	93	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₁₀₀₀₀	10.0	92	<30	≥0	+++
エチレングリコールポリ ₂₀₀₀₀	10.0	94	<30	≥0	+++
ステアリン酸ポリオキシル (聚 ₄₀ エステル倍、シクロデキストリン)	10.0	89	<30	≥0	++
倍、シクロデキストリン	10.0	87	<30	≥0	++
ポロキサマー	10.0	92	<30	≥0	+++
ナトリウムカルボキシメチル澱粉	10.0	82	<30	≥0	+++
12アルキル硫酸ナトリウム	10.0	81	<30	≥0	+++
ステアリン酸	10.0	79	>30	≥0	+++
ステアリン酸ナトリウム	10.0	80	>30	≥0	+++
グリセリンゼラチン	10.0	76	>30	≥0	+++
セラック	10.0	78	>30	≥0	+++

[00073]

表4は、薬剤抽出物と混合マトリックスの組み合わせ実験

[00074]

(薬剤抽出物：混合マトリックス=1：1)

マトリックス名	有効成分(%)	丸め率 (圓整率)(%)	サン溶解した (溶散)制限時間(分)	ビル重量 (丸重)差(%)	硬度
ステアリン酸ポリオキシル (聚 ₄₀ エステル)： ポリエチレングリコール=1：1	50	84	<30	≥0	++
ポロキサマー：ポリエチレングリコール =1：1	50	82	<30	≥0	++
ナトリウムカルボキシメチル澱粉：ポリエチレン ジオール=1：1	50	79	<30	≥0	++
倍、シクロデキストリン：ポリエチレン二 アルコール=1：(醇=1)：1	50	72	<30	≥0	+

[00075]

表5は、薬剤抽出物と混合マトリックスの組み合わせ実験

[00076]

(薬剤抽出物：混合マトリックス=1：3)

マトリックス名	有効成分(%)	丸め率 (圓整率)(%)	サン溶解した (溶散)制限時間(分)	ビル重量 (丸重)差(%)	硬度
ステアリン酸ポリオキシル (聚 ₄₀ エステル)： ポリエチレングリコール=1：1	25	88	<30	≥0	+++
ポロキサマー：ポリエチレングリコール =1：1	25	89	<30	≥0	+++
ナトリウムカルボキシメチル澱粉：ポリエチレン ジオール=1：1	25	86	<30	≥0	+++
倍、シクロデキストリン：ポリエチレン二 アルコール=1：(醇=1)：1	25	82	<30	≥0	++

[00077]

表6は、薬剤抽出物と混合マトリックスの組み合わせ実験

[00078]

(薬剤抽出物：混合マトリックス=1：9)